

## 一般社団法人大学コンソーシアム熊本第47回理事会議事録

1 開催日時 令和7年1月29日（水）16時30分～17時45分

2 開催場所 ホテルメルパルク KUMAMOTO

3 出席者

代表理事（会長）	林 裕	熊本学園大学長
代表理事（副会長）	肥後 成美	九州看護福祉大学長
理事	小川 久雄	熊本大学長
理事	金 栄緑	熊本学園大学理事・副学長
監事	高松 洋	熊本高等専門学校長
監事	松本 充右	九州ルーテル学院大学長

4 欠席者 代表理事（副会長） 堤 裕昭 熊本県立大学長  
理事 小野 長門 崇城大学長

5 開 会

1) 開会

事務局から、本日の理事会には、現在の理事6名うち4名の出席及び監事2名の出席により、定款第32条に定める定足数（理事現在数の過半数）を満たし理事会が成立したことを宣言した。

2) 議長挨拶

議長から、挨拶と本日の理事会の議題の説明があった。

3) 議事録の確認及び議事録署名人の指名について

議長から、第45回、第46回理事会議事録の確認及び報告の後、今回の議事録署名については、定款第33条第2項及び理事会運営規則第12条第1項の定めにより、議長である代表理事（会長）と高松監事、松本監事の3名で行うことの説明があった。

6 理事会議事

第1号議案 令和7年度の運営体制について

議長から、定款24条の定めにより令和5年度に改選された現役員の任期は次回の社員総会までであり、理事、監事とも改選である旨の説明の後、資料2-1に基づき、高等教育コンソーシアム熊本（平成18設置）以降の歴代の役員校の紹介があった。次いで、次期会長候補に熊本保健科学大学竹屋元裕学長を推薦したい旨の発言があり、異議なく承認された。

その後、副会長以下の役員推薦について、議長から、副会長には、引き続き熊本県立大学堤裕昭学長と新たに崇城大学小野長門学長、監事には、引き続き九州ルーテル学院大学松本充右学長と新たに東海大学木ノ内均熊本キャンパス長を推薦したい旨の発言があり、異議なく承認された。

また、事務局から資料2-2に基づき、事務局体制の説明があり、事務局長、次長、主事2名については、現在出向の継続をお願いしている段階であり、内諾を得ている状況である。もう1名の主事については、コンソのインターンシップの業務を担当しており、必要不可欠な人員でもあることから継続して直接雇用をお願いしたい旨説明があり、主事1名を直接雇用することが異議なく承認された。

なお、議長からコンソ事務局への出向が可能な機関については事務局まで連絡いただくよう付言があった。

第2号議案 大学コンソーシアム熊本令和6年度事業報告会の開催について

事務局から、資料3に基づき、大学コンソーシアム熊本令和6年度事業報告会の開催について、内容については今年度の各部会の活動報告が中心となること、オンラインでの開催を予定していること等の説明があり、審議の結果、事業報告会の開催について承認された。また、議長から、開催内容、開催時期等の詳細については議長に一任頂きたいとの発言があり異議なく承認された。

### 第3号議案 その他

#### (1) 広告掲載について

議長から、前回理事会からの継続審議である、予備校が作成するリーフレットへの広告掲載について、委員から意見を聴いたうえで慎重に判断したいとの発言があり意見交換を行った。

委員からは、一私塾（予備校）のPR誌のようなものに団体（法人）が広告を出す是非を考えなければならないという指摘、最初に依頼があったところ（予備校）には（広告を）出すが次から依頼があったところ（学校）は断るということが正しいかどうかそこは相当慎重にならないといけないとの意見や、公平性という視点も大事かとは思いますが、熊本を代表する予備校であり、公益性や自大学に高校生をどう呼び込むかといった課題がある中で、何らかのこれまでにない手法なので、やってみることも良いのではないかと、折角コンソという組織があるのだから自県の出身者を自県で受け入れる、コンソがそういう（予備校の広告）力を借りて行うことはある程度の宣伝効果や熊本県のPRにも繋がるのではないかとという意見が出された。協議の結果、広告掲載については、掲載料も含め課題が残ることから掲載しないとの結論となった。

#### (2) その他

なし

## 7 理事会報告

### 第1号報告 令和6年度各部会の事業実施状況について

事務局から、資料5に基づき、令和6年度各部会の事業実施状況について報告を行った。

### 第2号報告 令和6年度予算の執行状況について

事務局から、資料6に基づき、令和6年度予算執行状況について、精査ができていないという前提で以下の説明があった。

- 1) 「管理費」は、予算に対し80万円程度余る見込み。
- 2) 「企画・運営委員会」は、5月に開催された「令和5年度事業報告会」講演会の謝金の関係で1万円ほどの赤字。
- 3) 「学生教育部会」は、部会全体としては30万円程度余る見込み。進学ガイダンスセミナーで、各大学のスクールバスを地方の高校に5台配車したが、その経費が見込みよりも安く済んだこと等が理由。
- 4) 「国際交流部会」は、若干の余りが出る見込み。
- 5) 「地域創造部会」は、「男女共同参画推進事業」が講師を委員会の委員に依頼したため、講師謝金・交通費が不要になったこと。
- 6) 最終的には10万程度の残が出る見込み。

以上で議事を終了し、議長は閉会を宣言した。

この議事録が正確であることを証するため、代表理事及び出席監事は、署名押印する。

令和7年1月29日

一般社団法人大学コンソーシアム熊本第47回理事会

代表理事（会長） 林 裕

監 事 高 松 洋

監 事 松 本 充 右